



明星高等学校音楽部

# 創部80周年記念演奏会

2019年 6月9日(日)

13:30 開場

14:30 開演

NHK大阪ホール



## 第一部 現役ステージ

指揮 木下 信明(1997年度卒)明星高等学校音楽部顧問

- 2019年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より
- トランペット協奏曲(A.アルチュニアン)
- ~独奏~ 辻本憲一(1993年度卒)読売日本交響楽団首席奏者 他



辻本憲一

## 入場料

一般 ¥1,000-

高校生以下 ¥500-

※全席当日指定  
(13時30分より座席指定券と引き換えいたします)

チケットのお求めはこちらから

チケットペイ

[https://www.ticketpay.jp/booking/?event\\_id=19620](https://www.ticketpay.jp/booking/?event_id=19620)

ネット予約後、ファミリーマートにてチケット発券をお願いします



## 第二部 現役 + OBステージ

指揮 三浦 徹(1966年度卒)国立音楽大学招聘教授

- デイベルティメント(V.パーシケッティ)
- 吹奏楽のための第一組曲(G.ホルスト)



三浦 徹

指揮 北野 徹(1964年度卒)大阪音楽大学名誉教授

- 春の猟犬(A.リード)
- オペラ座の怪人(A.ウェバー)



北野 徹

# MEISEI MUSIC CLUB

お問い合わせ先

明星高等学校音楽部

☎ 06-6761-5606



主催:明星高等学校音楽部楽聖会





北野 徹

三浦 徹

辻本 憲一

## Profile

### 辻本 憲一 1993年度卒

1994年東京芸術大学音楽学部器楽科入学。1996年第65回日本音楽コンクール第二位、特別賞受賞、第13回日本管打楽器コンクール第二位受賞。1997年東京フィルハーモニー交響楽団入団。1998年東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。2000年～2001年アフィニス文化財団の奨学金を受けドイツ・ハンブルグに留学、エリーゼマイヤーコンクール第一位受賞。2004年東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者就任。2016年より読売日本交響楽団首席奏者。これまでにトランペットを野間裕史、北村源三、杉木峯夫、福田善亮、マティアス・ヘフスに師事。プラスヘキサゴン、東京トランペットカルテット、Brass Codeのメンバー。昭和音楽大学非常勤講師。

### 三浦 徹 1966年度卒

東京芸大卒、安宅賞受賞。ユーフォニアムと吹奏楽の研究のため渡米。南ミシシッピ大学院修了、イーストマン音楽学校に学ぶ。イーストマン・ウィンド・アンサンブル奏者として活躍。フレデリック・フェネルとドナルド・ハンスパーガーの薫陶を受けた音楽家の一人。現在、国立音大招聘教授、常葉大学短大客員教授、日本吹奏楽指導者協会副会長／国際交流委員長、21世紀の吹奏楽「響宴」会員。東京佼成ウィンド・オーケストラに30年間在籍。佼成ウィンド・オーケストラ、国立音大ブラスオルケスターと共にミッドウェスト・バンド・クリニックに出演、絶賛を博す。ユーフォニアム奏者として数多くの国際大会に招かれ国際ユーフォニアム・チューバ協会より生涯功労賞を受賞。ユーフォニアムと吹奏楽を通しての社会貢献と国際交流がライフワーク。

### 北野 徹 1964年度卒

大阪音楽大学器楽学科卒、同大学専攻科終了。大学卒業後ソロ・室内楽打楽器奏者としてバロック音楽と現代音楽を中心に演奏活動を始める。その活動に対して、大阪府舞台芸術賞、大阪文化祭賞金賞、三度の大阪文化祭賞、大阪府民劇場賞奨励賞、クリティッククラブ賞奨励賞、クリティッククラブ賞新人賞など受賞。また大阪音楽大学で打楽器と吹奏楽の指導にあたる。打楽器専攻では打楽器オーケストラを編成し打楽器音楽の新しい世界を開き毎年の定期演奏会で多くのファンに好評を得る。吹奏楽においては積極的に国内外の吹奏楽オリジナル作品を教材に取り上げWASBE(吹奏楽世界大会)台湾・嘉義大会では邦人作品のみのプログラムで世界の吹奏楽関係者から大好評を得る。2015年3月の吹奏楽定期演奏会ではカール・オルフ作曲世俗カンタータ「カルミナ・ブラーナ」全曲(吹奏楽版)を取り上げ大阪音楽大学での教員人生の最後を飾る。

## 明星高等学校音楽部

昭和14年(1939年)、第5代学校長片岡小一郎の発案により創部。顧問には英語科教諭河合巖が任命された。練習は同年6月から行われ、初舞台は同年10月の父兄会(下写真)であった。昭和20年6月、大阪大空襲により部室が消失、多くの楽器・楽譜を失う。昭和20年(1945年)の終戦後は、10名程度の部員で練習を再開。同年12月には「復興感謝忘年芸能大会」(天王寺区主催)に出演、以後積極的に活動を続け、昭和39年(1964年)の吹奏楽コンクールで大阪府第1位となり、以来大阪府第1位を数回受賞している。近年は、全日本アンサンブルコンテストにおいて金賞(平成4年、金管7重奏)、銀賞(平成21年、クラリネット8重奏)を受賞。卒業生数は616名である。

